

# 刈谷音楽協会 定期情報誌

## 第6号

2007.11.20 発行



第3回刈谷音楽祭

### ご挨拶

刈谷音楽協会のメイン事業である刈谷音楽祭が、今年も6月30日に開催されました。第1回の「音楽紀行」、第2回の「童謡コンサート」に続き、今回は「自由演奏会」という新しいスタイルの演奏会に取組みました。

楽器の好きな人であれば、誰でも気軽に参加できるこのコンサートには、全国から大勢の人が参加していただきました。

子どもからお年寄りまで、またヴァイオリンから民族楽器まで、本当に幅広い方が「音楽を楽しむ」ために、自分のスタイルで参加してくださいました。

また間近には第2回刈谷音楽協会演奏会が控え、出演者は、今準備に大忙しです。とても魅力的なコンサートがお楽しみいただけると思います。

今後とも、協会の活動にご理解をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

2007.11.20

刈谷音楽協会理事長

近藤富士雄

## 定期総会（2007.5.13 社会教育センター）



定例の総会を開催しました。  
ここでは、18年度の事業報告と、  
19年度の事業計画が発表され、承認いただきました。

18年度中には、刈谷音楽祭のほか、  
中学校での演奏クリニックの実施、  
刈谷市への「新ホールに関する提言」を行なっています。

また、19年度には、第3回刈谷音楽祭を開催することや、各会員が様々な演奏活動を予定していることなどが報告されました。

このほか、衆議院議員の大村秀章さんが顧問に就任され、また7月の選挙で刈谷市長に就任された竹中良則さんも個人会員に登録いただきました。なお、竹中さんは市長として顧問にも就任していただきました



大村秀章衆議院議員

### 第3回刈谷音楽祭

（2007.6.30 産業振興センター）

今年の刈谷音楽祭は、音楽が好きな人なら誰でも参加できる「自由演奏」で開催されました。

産業振興センター一杯に集まった音楽仲間は、総勢280人にもなりました。

ブラスバンドのメンバーから、ギターやオカリナの愛好者まで、ジャンルにもとらわれない自由な雰囲気では会場は包まれていました。

当日集まったメンバーは、初めて顔を合わせる人たちがほとんどで、その上楽譜も当日渡されるというスタイルでしたが、指導者で指揮者の杉山淳さんのリハーサルで、みるみるアンサンブルが仕上がっていきました。





また、ゲストとして、横浜の「ズーラシア」からズーラシアンブラスが登場し、軽妙なパフォーマンスを交えながら、素晴らしいアンサンブルを聴かせてくれました。



今回の音楽祭は、刈谷ホームニュースやケーブルテレビのキャッチでも特集されるなど、多くの注目を集めました。

### 中学校演奏クリニック

(2007.8.4 依佐美中学校・朝日中学校)

去年から行なっている中学生を対象にした演奏クリニックを、今年も東京フィルハーモニー交響楽団のメンバーである、ヴァイオリニスト近藤薫さんを講師に招いて開催しました。

オーケストラ部が活動する、依佐美中学校と朝日中学校のそれぞれに出向き、合奏など通して実践的な指導を行なっていただきました。



また、参加した生徒からは協会宛にお礼の手紙が届きました。

題「先生から学ばせてもらった中、印象に残った言葉」

学校名(愛知県社会福祉学校)  
学年(3年) ボト(Timpani) 氏名(清水政希)

先日はお忙しい中、私達の為に来てくださり  
ありがとうございました。

「小節」小節細かく指導していたのがとても  
「リフナー」についていろいろ深く知ることができました。  
特に印象に残った言葉は「常にモニターが聴こえる音量で」  
演奏することです。

毎年CBCコンタクトの後にMDで自分達の演奏を聴いてみ  
「Timpani」が大好きなようで、感じていました。  
しかし、実際に聴くよりも自分の演奏にすればいいのかわからず、  
しかも小野先生に「Timpani」コンタクトの演奏から  
もって音量を落とすと、注意されていました。  
先生のその言葉のおかげで聴くよりも自分の演奏にすればいいの  
は、やはり聞きとることができました。  
この言葉を忘れず、全体をよく聴いて全国一位を  
目指し、頑張りたいです。  
本当にありがとうございました。

題「近況をへ」

学校名(愛知県社会福祉学校)  
学年(3年) ボト(Timpani) 氏名(清水政希)

五柱に中、私達の為、昨日来ていただき、  
下でいろいろお話を聞きました。

五柱に中、昨日来ていただき、昨日は  
「リフナー」についていろいろ深く知ることが  
できました。特に印象に残った言葉は「常に  
モニターが聴こえる音量で」演奏すること  
です。

毎年CBCコンタクトの後にMDで自分達の  
演奏を聴いてみる「Timpani」が大好きな  
ようで、感じていました。しかし、実際に  
聴くよりも自分の演奏にすればいいのかわ  
からず、しかも小野先生に「Timpani」  
コンタクトの演奏からのもって音量を  
落とすと、注意されていました。先生の  
その言葉のおかげで聴くよりも自分の  
演奏にすればいいのは、やはり聞きと  
ることができました。この言葉を忘れず、  
全体をよく聴いて全国一位を目指し、  
頑張りたいです。本当にありがとうございました。

今日、五柱に中、昨日来ていただき、昨日は  
「リフナー」についていろいろ深く知ることが  
できました。特に印象に残った言葉は「常に  
モニターが聴こえる音量で」演奏すること  
です。

### 会員の活動



「中部ギタ - 合奏フェスタ '07」  
が、5月27日に半田勤労福祉会館  
大ホールで開催されました。  
出演したのは、高須勉民、高須大地、  
高須ギタ - 合奏団で、ウクレレによ  
る合奏団も出演しました。

また11月4日には、知立リリオ・コン  
サ - トホールで、「第35回高須ギタ -  
音楽教室発表会」が開かれました。出演  
は高須勉民、高須大地、高須ギタ - 合奏  
団です。

35周年の記念演奏会ということで、生  
徒たちの練習にも熱が入り、ステージで  
は日頃の成果を見事に発揮していました。



虹の会が、8月24日から28日まで、日中交流団が深セン市で交流コンサートを開きました。

日本からの参加者は

加藤賢次 交流団団長

加藤美代子 交流団副団長 虹の会代表

酒井陽次 尺八師範

近藤真衣 ピアノ 名古屋音楽大学大学院卒

関戸利恵 ピアノ 名古屋音楽大学卒

佐々木陽子 ピアノ 愛知教育大学音楽科4年生

西 嘉子 ピアノ 愛知教育大学音楽科4年生

花井研一郎 バイオリン 愛知県立豊田西高校1年生の8人です。



今後とも虹の会との交流を深めていきたいという思いから、交流提携協議書にサインをしました。

お互いにホームステイなどできればと、実際に家庭を訪問し、快く受け入れてもらいました。



中国では一人っ子政策のためどの家庭も子供は一人です。そのぶん教育にも熱が入っていて、ピアノ教育も大変なものです。

どの子も真剣な表情で練習に取り組んでいました。



第13回パティオミュージックキャンプサマーコンサートが、8月3日に知立リリオ・コンサートホールで開かれました。

ヴィヴァルディ作曲の協奏曲集「調和の靈感」作品3より

第2番、第11番、第12番、第10番、第3番、第6番、第1番が演奏されました。

NHK交響楽団コンサートマスターの山口裕之氏とパティオミュージックキャンプの講師が演奏しました。



8月4日、パティオ池鯉鮒の中庭で星空コンサートが開かれました。

FKジュニア合奏団(FK合奏団の年少版)とパティオシアターカレッジのみなさんによる屋外コンサートです。チャイコフスキー作曲のバレエ「くるみわり人形」より「花のワルツ」のほか、

コレルリ作曲の合奏協奏曲などが演奏

されました。

また、ディズニー映画の「イツツ・ア・スモールワールド」や「星に願いを」、宮崎駿監督の「ハウルの動く城」より「世界の約束～人生のメリーゴーランド」が演奏されました。

8月の暑い日ざしが残る夕暮れ時のコンサートでしたが、多くの聴衆のみなさんの温かい拍手に支えられ、心に残る楽しいコンサートとなりました。



**演奏会のお知らせ**

**第2回刈谷音楽協会演奏会**

12月2日(日)午後2時開演 刈谷市産業振興センター小ホール

第1部「新人演奏」 第2部「バッハ物語」 一般2000円 小中学生1000円